

「日本農芸化学会関東支部2017年度大会」において発表

Caco-2細胞において琥珀の50 %エタノール抽出物は

- 濃度依存的に α -グルコシダーゼ活性を抑制
- 濃度依存的にスクラーゼ・イソマルターゼ複合体の mRNA およびタンパク質の発現を抑制
- 濃度依存的にグルコースの透過を抑制

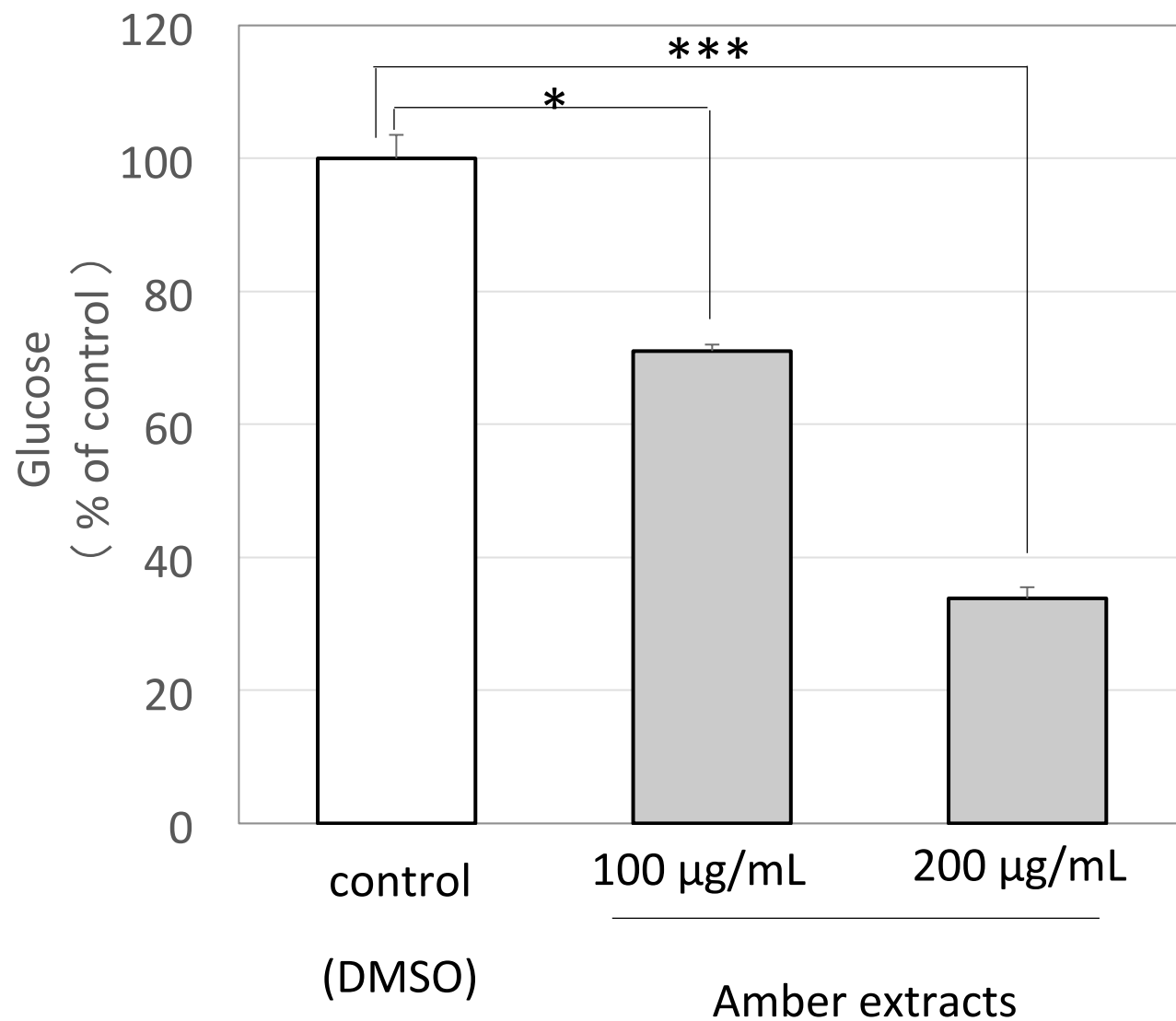
以上の結果より

琥珀抽出物には小腸における糖の分解と吸収を抑制する効果があると考えられました。

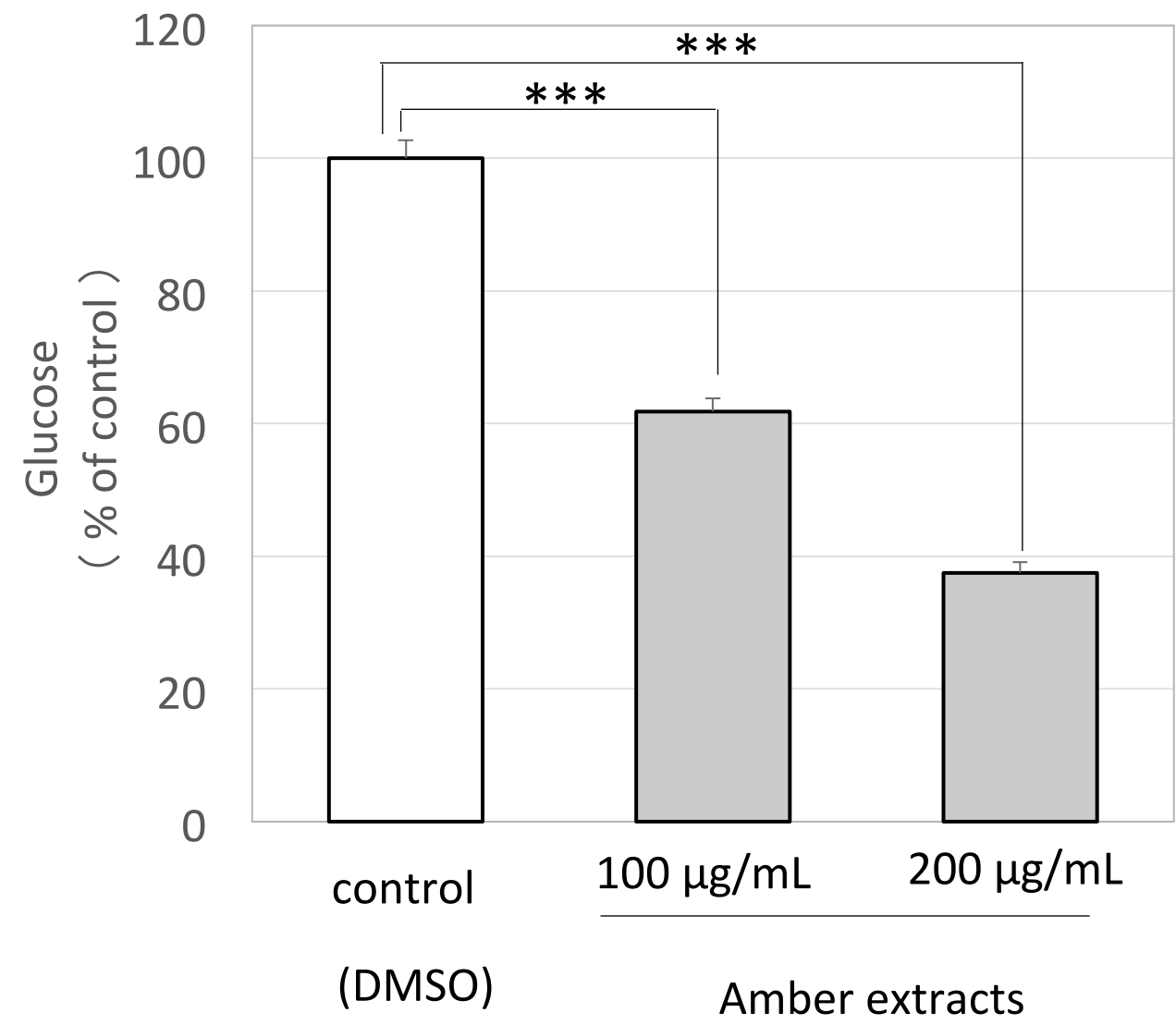
結果①

α -グルコシダーゼ活性に与える影響

Sucrose as substrate



Maltose as substrate



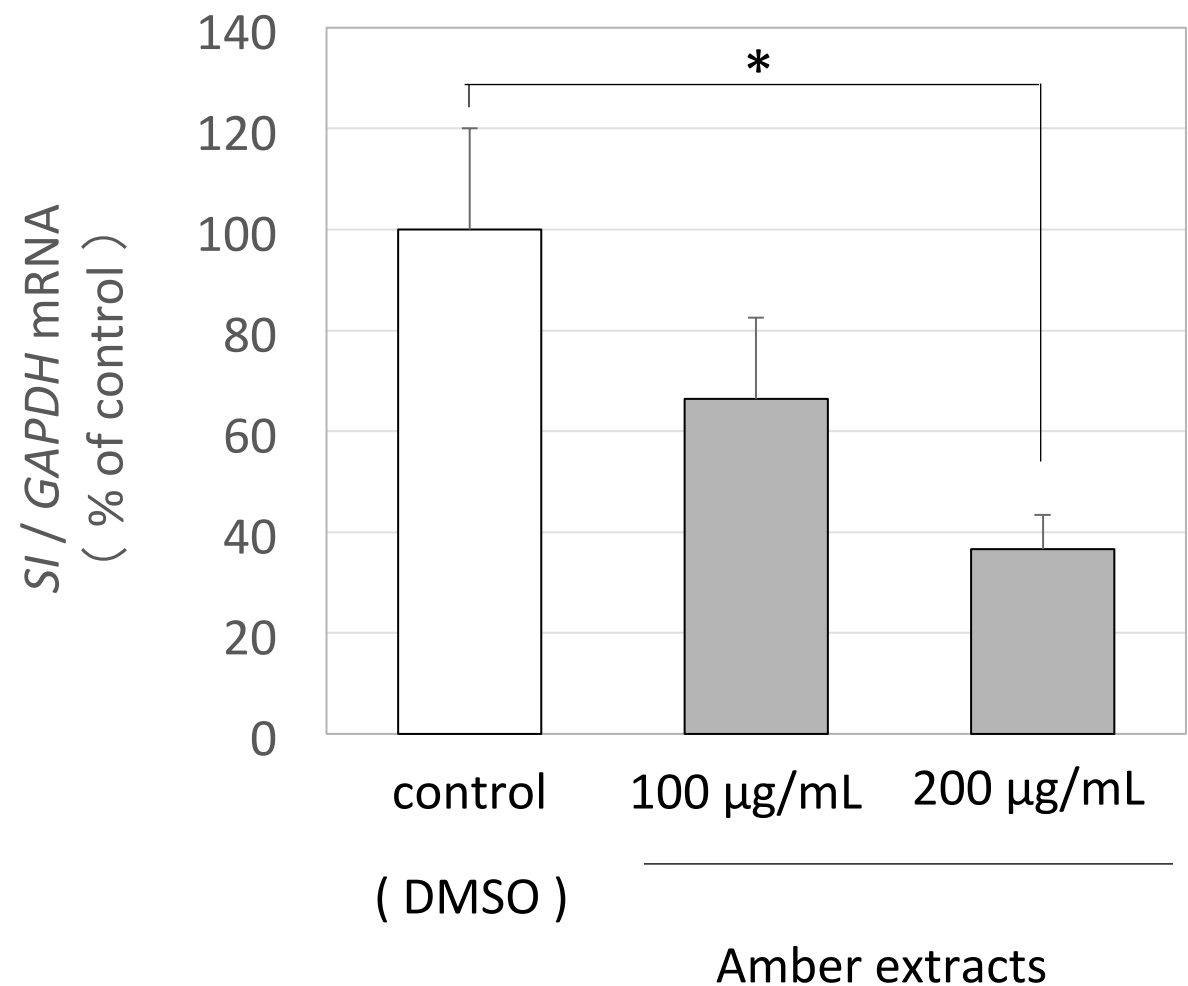
*p<0.05, ***p<0.001, n=3, t-test

***p<0.001, n=3, t-test

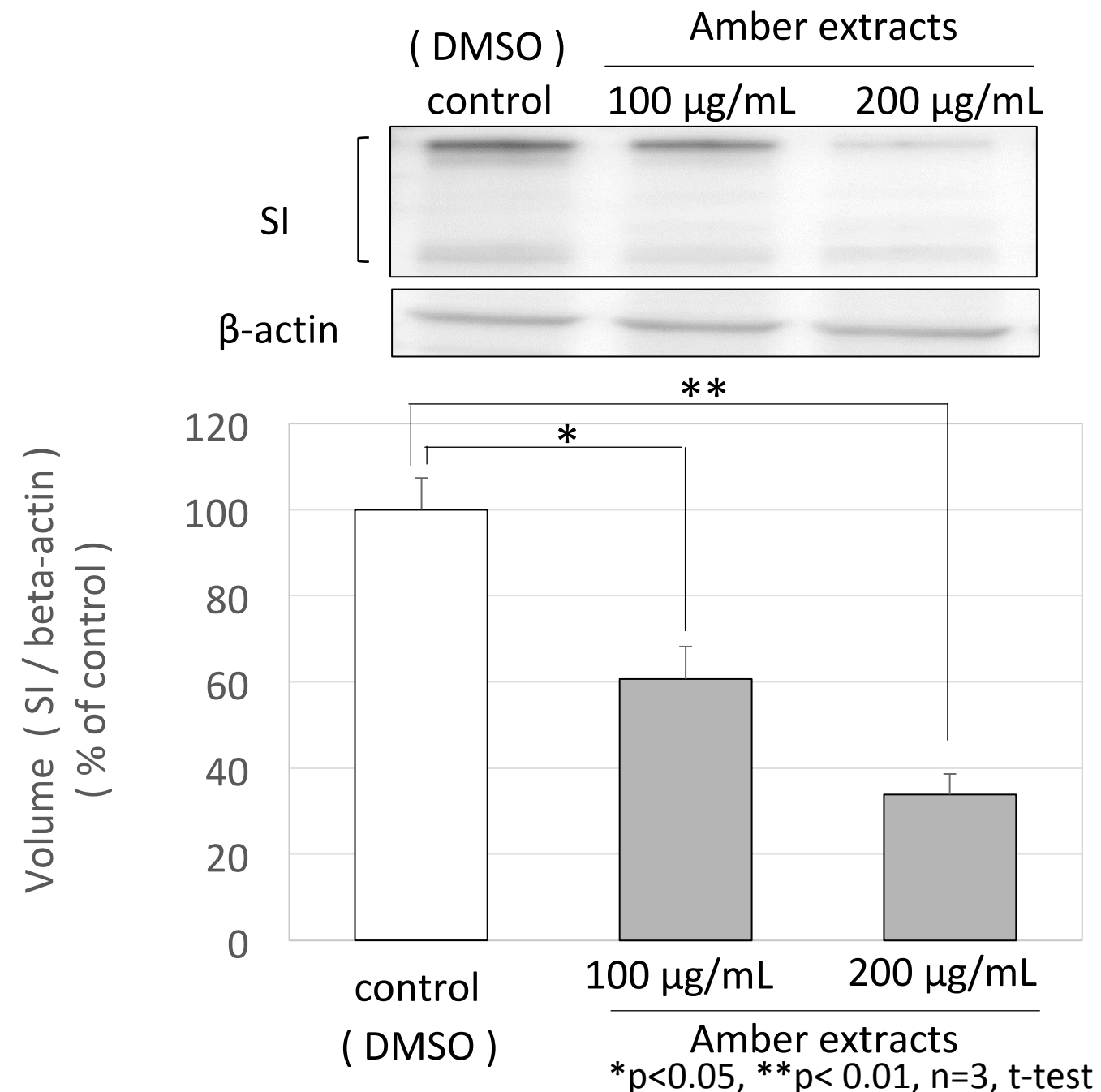
結果②

スクラーゼ・イソマルターゼ複合体の 発現に与える影響

mRNA expression

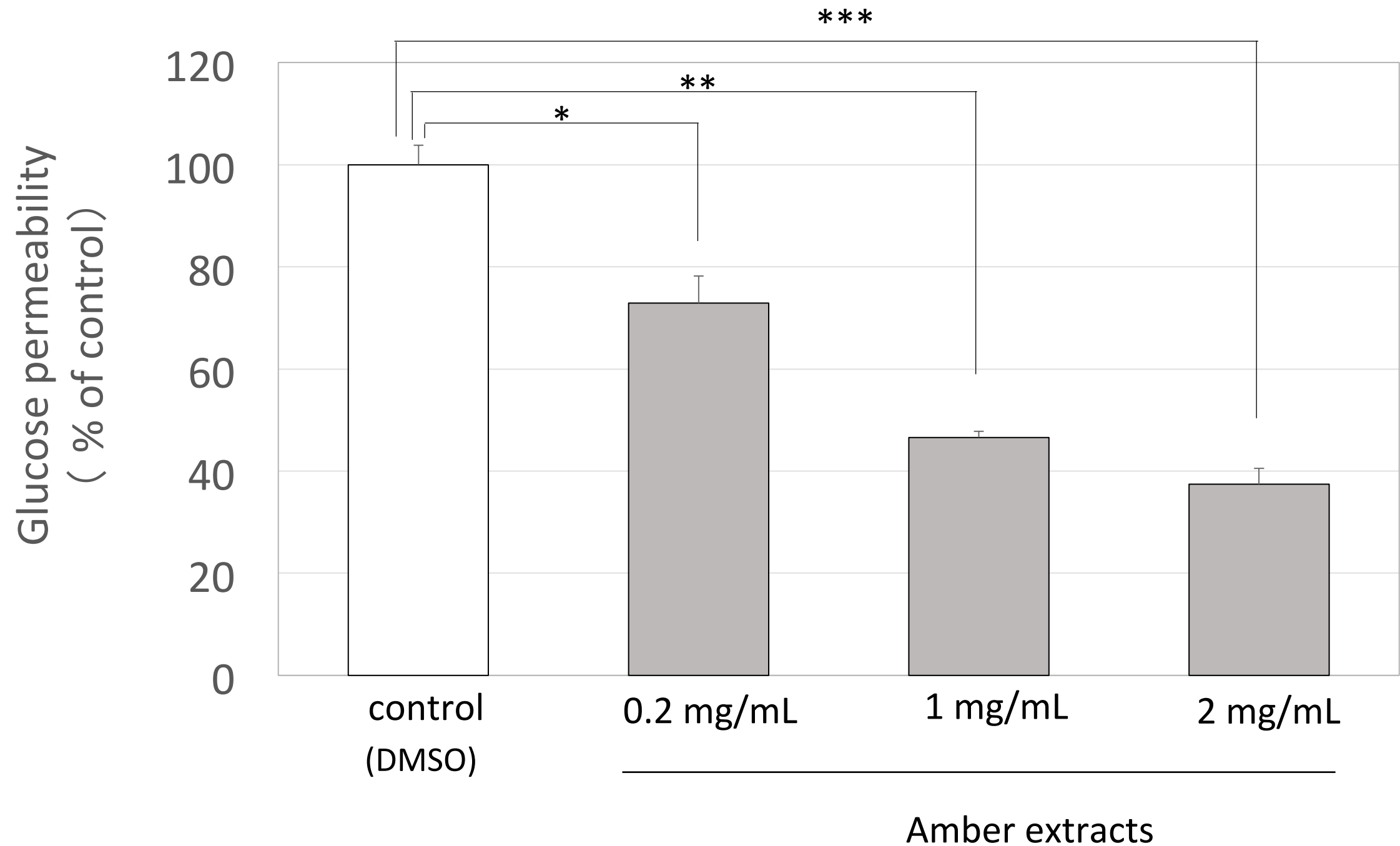


Protein expression



結果③

グルコース透過に与える影響



*p<0.05, **p<0.01, ***p<0.001, n=3, t-test